

大学開学30年・劇場20周年記念

マームとジブシー

藤田貴大 ワークショップ発表会

2022

3

26

sat

3

27

sun

京都芸術劇場 春秋座 (京都芸術大学内)

Phase1 まい日の食事

Phase2 おめかしした、あの日の記憶

Phase3 待ち合わせていた風景を記録する

Phase4 川を渡る

Phase5 あの日の食事

# 川を渡る



京都芸術劇場

## ワークショップの流れ

### 待ち合わせていた風景を記録する

2021年2月11日(木・祝) - 13日(土) インタビュー  
3月25日(金) 特設サイト公開

待ち合わせに関する記憶についてオンラインでインタビュー。その内容をもとに藤田氏がテキストを執筆、風景の写真も参加者と学生で撮影。写真とテキストを構成した特設サイトを公開。

特設サイト <https://k-pac.org/events/879/>

### おめかししたあの日の、記憶

2021年8月6日(金) - 8日(日) インタビュー  
11月3日(水・祝) ポートレート撮影

服や装いに関する記憶について参加者にオンラインでインタビュー。その内容をもとに藤田氏がテキストを執筆、参加者のポートレート写真を撮影。

### まい日の食事／あの日の食事

2021年8月23日(月) - 24日(火) インタビュー  
11月4日(木) - 7日(日) 映像撮影

食べること、料理に関する記憶について参加者にオンラインでインタビュー。その内容をもとに藤田氏がテキストを執筆、マームとジブシースタッフと学生で料理レシピを再現する映像を撮影・編集。

ぼくはおもう。表現されたものは、現在、そこにしかない。  
今日しか食べることのできないものがあるように、今日しか見れないものがある。

川を渡って、劇場へ向かう。

あの日々のことを、現在、おもい返してみると、遠い過去のようにもおもえて。  
劇場にて、出会った／再会したひとりひとりの表情を、記憶のなかで、  
たぐり寄せてみるけれど。どうしても、その解像度には限界があるようだから、  
もういちどかんがえてみようとおもった。

なぜ、ひとは、劇場へ。いや、外へ出て、どこかへ向かおうとするのか。  
ひとは、やはり外へ出て、だれかと出会わなければ／再会しなければ。

その必要をおもって、劇場にて、待っている。演劇を思考し、営みながら、  
待っている。現在、そこにしかないものを、つくる。

「今日、在るものは、明日はもう無いんだよ」

2022.2.8 藤田貴大

当たり前のことが簡単にはできない現在。演劇に人が集うということ、人々の営みについて、演劇作家、一般・本学学生のワークショップ参加者、劇場で働くスタッフも含めて、一緒に考えていく、そんなワークショップを開催しました。その成果発表として、「待ち合わせ」「食事」「おめかし」についての参加者インタビューをもとにしたテキスト、写真、映像、パフォーマンスを構成し“演劇作品を展示”します。

## 構成・演出 藤田貴大

出演 (50音順・いずれも京都芸術大学学生)

長谷川七虹 (映画学科)  
服部天音 (舞台芸術学科)  
濱田優希 (情報デザイン学科)  
森史佳 (舞台芸術学科)  
保井岳太 (舞台芸術学科)  
渡邊菜央 (美術工芸学科)

ワークショップ参加者 (50音順)

上田てる葉／梅宮さおり／岡本和男／楠海緒／  
栗原弘子／小原藍／駒井彩乃／佐藤拓道／  
四方いずみ／四方みもり／菅江慧／高田果鈴／  
高谷清代美／高柳寛子／谷田あや子／都築武史／  
徳永愛子／中田貞代／仲野絵真／仲野静真／  
長谷川七虹／服部天音／濱田優希／原田涼音／  
松井陽／松坂かく／松下奈央／宮本花鈴／森史佳／  
保井岳太／安田晋／山田マリ／渡邊菜央

スタッフ

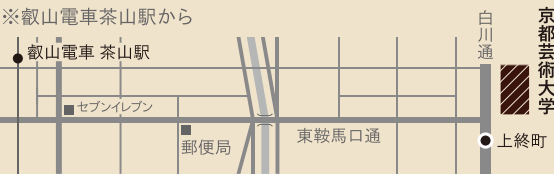
舞台進行 小野琉空 (舞台芸術学科)  
音響助手 松井莉子 (舞台芸術学科)  
映像 召田実子 (マームとジブシー)  
映像編集 森田諒  
アシスタント 的場裕美 (マームとジブシー)  
展示・宣伝グラフィック 伊藤優利 (情報デザイン学科)  
展示プランニング 山田ゆり (情報デザイン学科)  
制作 林香菜・古閑詩織 (マームとジブシー)  
井出亮・後藤孝典 (舞台芸術研究センター)  
小寺春翔 (アートプロデュース学科)  
高橋菜々子 (舞台芸術学科)  
毛利風香 (アートプロデュース学科)  
森史佳 (舞台芸術学科)  
保井岳太 (舞台芸術学科)  
渡部愛美 (舞台芸術学科)

技術監督 大田和司  
舞台管理 大野淳一郎 (㈱ピーエーシーウエスト)  
照明管理 小山陽美 (㈱ピーエーシーウエスト)  
音響管理 才木美里 (㈱ピーエーシーウエスト)  
協力 谷田あや子、エピスラボ、すみれや、  
伊藤家のみなさま、  
中山博喜 (芸術教養センター准教授)

# 『川を渡る』

2022年3月26日(土)  
27日(日)

京都芸術劇場 春秋座(舞台上)



- JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「京都河原町」駅から  
京都市バス5系統「岩倉」行きに乗り、  
「上終町京都造形芸大前」下車  
(「京都」駅から約50分、「三条」・「京都河原町」駅から約30分)
  - 京都市営地下鉄「丸太町」・「北大路」駅  
(北大路駅バスターミナル)から京都市バス204系統循環  
「高野・銀閣寺」行きに乗り、「上終町京都造形芸大前」下車(約15分)
  - 京阪電車「出町柳」駅から叡山電車に乗り換え、  
「茶山」駅下車 徒歩約10分
  - タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分。  
地下鉄「今出川」駅から約15分  
(「京都」～「今出川」は地下鉄で約10分)。
- ※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。  
天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。  
※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場はご遠慮ください。

感染対策へのご協力をお願い致します。



手洗い・消毒、マスク着用など



当劇場の感染症対策



政府などのガイドラインに基づき、お客様に安心してご観劇いただけるよう感染拡大防止に努めております。今後の感染状況によっては対応が変更となる場合がございますので予めご了承ください。

OPEN CLOSE

- A** 26日(土) 12:00 / 14:15
- B** 26日(土) 16:00 / 18:15
- C** 27日(日) 12:00 / 14:15

- Phase1 | まい日の食事(展示)
- Phase2 | おめかしした、あの日の記憶(展示)
- Phase3 | 待ち合わせていた風景を記録する(展示)
- Phase4 | 川を渡る(パフォーマンス)
- Phase5 | あの日の食事(展示)

※各回OPEN-CLOSEの間、Phase1-3、5の展示をご覧いただけます。  
※OPENから1時間後にPhase4(45分程度)のパフォーマンス上演を予定しております。

**A B C**はそれぞれ出演者の組み合わせが異なります。

前売開始 2022年2月9日(水) 10:00

各回入場料(自由席・税込)

一般 2,000円

劇場友の会 1,800円

学生&ユース 1,500円

※ユースは25歳以下。学生・ユースは要証明書提示。

チケット取り扱い

京都芸術劇場チケットセンター

TEL 075-791-8240 (平日10時～17時)

劇場オンラインチケットストア

※要会員登録(無料) <https://k-pac.org>

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード510-871)

※チケット発売日(2/9はチケットセンター窓口での販売はいたしません)

※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問合せください。

京都芸術劇場  検索

主催・お問合せ

京都芸術大学 舞台芸術研究センター / 京都芸術劇場 春秋座

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

TEL 075-791-9207

企画協力 マームとジプシー

助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

